

# ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2010.6.13発行

NO.19

事務局 広報担当 橋口

## 二度目の日本教育法学会発表参加の記

5月29日、30日に明治大学で行われた日本教育法学会第40回総会に参加し、橋口さんとともに、二度目の自由研究発表を行いました。去年は、ずいぶん場違いなところにきてしまったと、とまどうばかりでした。しかし、そこで出会えた研究者の皆様を支えられ、私たちの調査研究は、少し深まったと感じています。報告は、拙いものですが、教育現場のリアルな実態からの問題提起として、一定の関心を集めてもいるようです。今後、教育一括交付金制度など、教育制度をめぐる情勢が大きく動きそうです。これからも、私たちなりの調査研究を続け、発信していきたいと思えます。(山崎洋介)

yutoriarukyokuken-FrontPage.url

## ホームページのアクセス状況

調べる会のHPが、3162アクセス(6月13日現在)を記録しています。毎日約20アクセスほどがあります。学会への報告内容も掲載しています。今後は、様々なデータも掲載予定ですので、ぜひご覧ください。投稿も歓迎します。(メール送信してください。)

## 鹿児島県でも数字隠し？

鹿児島県教委の「教育行政基礎資料」「教育行政データブック」も平成21年度版より、かなり簡略化されています。学校別のデータは、「児童生徒数(特別支援学級含む)」「特別支援学級人数」「学級数(特別支援学級含む)」「特別支援学級数」「教員数(養護教諭・栄養教諭含む)」「養護教諭数」「栄養教諭数」「県費事務職員数(栄養職員含む)」「栄養職員数」だけの簡単なものになっています。詳しい職種別の教職員数や、男女別・学年別の児童生徒数は、わからなくなりました。学校統廃合を研究する時には、小さな吸収統合の場合新聞にも出ませんし、児童生徒がいなくなったの自然廃校か吸収統合による廃校かは、前年度の学年別の児童生徒数を見て判断していたのですが、それもできなくなります。(鹿児島国際大 南新秀一)

## 8月4・5日の

## 名古屋大学での研究会に・・・

調査や研究の発表を希望される方は、7月5日までに事務局までご連絡ください。おおよその計画を立てておきたいと思えます。現在、井深雄二先生(奈良教育大)、田中秀佳先生(名古屋大)、山崎洋介、橋口幽美が報告予定です。

- (1) お一人の発表時間は、質問も含めて1時間程度とお考えください。
- (2) 資料は、当日持込でお願いいたします。30部ご準備ください。
- (3) 機材等が必要な場合は、事前にお知らせください。

## 活動の予定等

六月十二日

奈良自治研学習会

教育財政について

山崎事務局長講師

(十五名の参加あり)

なら自治体問題研究

所と奈良市教組、大和郡

山市教組の共催で行わ

れました。

八月二七～二九日

教育のつどい

教育条件分科会

山崎事務局長報告

八月一日～三日

全国制度研

第四分科会

橋口広報担当報告

八月二十一日

福岡民研集会

学習講座(教育条件)

橋口広報担当説明